



いずみ野

令和4年2月28日



<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izumino/>

学校教育目標 「自分が好き 友だちが好き 学校が好き このまちが好き」
～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子～

春の訪れとともに 一年間の締めくくり

校長 齋藤 敦子

日ごとに陽の光を暖かく感じるこの頃です。体育館北側の梅の木は早くも満開の花を咲かせ、風とともに様々な春の香りが漂ってきます。時折寒さがぶり返す日はありますが、今年度は東京オリンピック・パラリンピックに続き、北京オリンピックにおける選手の競技や演技から勇気と温かさをもらい心が熱くなる日が多かったように感じます。



学校では、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置延長のため、諸活動を中止せざるを得ない状況が続いております。保護者の皆様、地域の皆様には『子どもたちを第一に』ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。昨年度とは違う変異株の拡大はまだ油断できない学校現場ではありますが、これまでの経験を生かして、「できることを最後まであきらめない。可能性を信じ、できることを工夫してつくり、つくりかえて取り組んでいきたい。」そのような思いで、一年間の締めくくりに取り組んでまいります。

さて、いよいよ年度末を迎えます。卒業式は昨年同様、市のガイドラインに基づいた形態（後日、お知らせ）で準備が始まっています。6年生にとっては小学校生活最後の締めくくりに向けた日々を過ごしています。卒業奉仕作業をしたり、いずみ野小の伝統を伝える取組を考えたりして、学年目標『FLOWER GARDEN』～自分たちでもっとたくさんの花を様々なところに咲かせていきたい～という思いの実現にラストスパートをかけています。在校生にとっては学年のまとめと新たな学年に向けて心の準備の日々を迎えています。卒業生も在校生も、この時期にどんな姿を見せてくれるのか、一年間の締めくくりがとても楽しみです。

今年度も『6年生を送る会』は5年生を中心に計画・運営し、下学年に発信しています。その姿は「6年生のために〇〇したい」「6年生に感謝の気持ちを伝えたい」という思いを、やらされているのではなく、「自分たちが進めるんだ」という主体性をもって取り組んでいます。こうして下学年をリードし、最高学年のバトンを受け継いでいくのでしょ。

この一年間、子どもたちは新しい学校生活の流れの中で、一人ひとりが「〇〇したい」という主体性をもって、『人・もの・こと』にふれ、友だち・教職員・家庭・地域の皆様と心をつないで成長してきました。本当によくがんばりました。学習はもちろん、挨拶の仕方や生活態度、感染防止の約束を守るなど、確実に成長していると感じています。

また、タブレット端末の活用が本格的に始まり、『教室にいなくても同じ学習ができる』『友だちの考えを画面で共有し、自分の考えを深めることができる』『書くことが苦手でもタイピングで表現することができる』など、とても便利です。子どもたちは大人が考えている以上にタブレットの習得が早く、身に付いてきていると感じています。そこで、お願いがあります。学校でも約束は確認して使用しておりますが、有害

永年勤続 表彰のお知らせ

学校歯科医 高橋 信人様

30年の永きにわたり、横浜市学校保健の振興に尽くされました。これまでのご功勞に心より御礼申し上げます。

サイトの閲覧（Web 制限はかけています）や夜遅い時間や朝早すぎる時間での使用は健康にもよくありません。特に、長時間の使用や就寝前の使用は控えるようお願いいたします。すべて、危険やトラブルから子どもたちを守るための大切なことですので、使用している場面で、「何を勉強しているの」「やり方を教えて」など、声かけをしながら見守っていただけると嬉しいです。今後とも、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。